

### AAA は何故必要

Authentication: 認証

Authorization: 承認

Accounting: 行動記録

認証は、ユーザーが誰であるか

承認は、アクセス許可・不許可

記録は、アクセス記録

### ネットワークの安全な運用 には必須の機能

### Amphora AAA のメリット

#### 低コスト導入が可能

低価格の汎用PCサーバー上で動作するため、導入が簡単かつ廉価です。仮想化技術の導入により、多くのVLAN、複数の管理者に対しても単一のPCサーバーで対応できます。

#### 最高のセキュリティを実現

企業向けの最高レベルのWPA2をサポートして安心をお届けします。IEEE 802.1X, WEP, WPA も勿論サポート。

#### 無線LANと有線仮想LANを統合

高価な専用コントローラ不要で、無線LANを極めて安全に有線VLANと統合します。

#### メッシュ無線LANにより、配線コストゼロを実現

メッシュ無線LANにはAAAサーバーがなく、企業向には採用されていませんでした。Amphoraにより安全に導入できます。

#### エンドツーエンドのセキュリティ

WPA2の対応でアクセスポイントとクライアント間の安全な通信を確保します。

### 無線LANとマルチVLANを単一のシステムで 統合・サポートする認証サーバシステム

Amphoraは無線LANをセキュアに導入するために必須の機能を提供

Amphoraは特に、バーチャルLAN(VLAN)をサポートするWiFi無線ネットワーク用に設計されています。これにより、WiFi無線ネットワークを用いた、セキュアなAAAシステムを低コストで実現することが可能です。

**最新の企業向け無線LANセキュリティシステムをサポートします**  
Amphoraは企業で利用されるWPA2(Wi-Fi Protected Access)のエンタープライズ (EAP, Extensible Authentication Protocol) モードを強力にサポートします。

#### VLAN毎の認証サービスを柔軟に構築、設定、管理します

AmphoraはRadiusサーバと仮想化技術を用いたモジュラー構成でVLAN毎の認証サービスを柔軟に構築、設定、管理します。

一般に、N個の認証ドメインがそれぞれ異なるVLANが存在する場合、N個のAAA用のサーバが必要になります。例えば、二つのVLANがありそれぞれの認証サーバの管理者が異なる場合は、その管理サーバの環境を分離しなければなりません。

また、二つの個別の認証サーバの管理者が共通の場合は、サーバは分離しなければなりませんが必ずしもサービス環境を分離する必要はありません。

Amphoraは、サーバは異なるが管理者は同じ場合も、サーバも管理者も異なる場合も、認証サービスを単一の汎用PCサーバで、仮想化技術を用いて実現しています。

#### Amphoraは仮想化された汎用PCサーバー上で動作し、低コスト運用を実現しました

Amphoraは、その主要な機能を提供するソフトウェアモジュール群を組み合わせ、仮想化を含めたシステム全体を無線LANと有線VLANを統合するAAAサービスシステムとして高度に最適化しています。

#### 無線LANと有線LANを最高のセキュリティで統合し、配線コストを大幅に削減します

ネットワークの構築コストの40%が配線コストです(平均)。Amphoraは特に配線削減効果の大きいメッシュ無線LANにおいて実績を持っています。

#### ネットワーク管理機能

AmphoraはAAA機能と同時にログ機能を提供し、ネットワーク監視に役立ちます。

## アプリケーションの例

### 企業向け、メッシュ無線LANと有線VLANの統合

多彩な展開オプションー有線/無線ハイブリッドネットワーク、または全無線メッシュネットワーク導入にも活躍。実績あり。

### VoIP機能との連携

VoIPの無線LAN応用に対して認証機能を提供。

### 配線フリー企業ネットワーク構築

現在進行中。モバイルIP電話とメッシュ無線LANの組合せをAmphoraで統合して完全配線フリーを実現する。

### 非メッシュ無線LAN対応

高性能・高品質無線LAN機器メーカーもAAAサーバーを提供していない場合がほとんどで企業導入のネックであった。Amphoraにより、安価にセキュア導入が可能に。

## 技術仕様

### 認証サーバー

- ・FreeRADIUS

### バックエンドデータベース

- ・MySQL
- ・LDAP
- ・他

### 仮想化OS

- ・FreeBSDとJail

### サポートするEAP(拡張認証プロトコル)の認証方式

- ・EAP-MD5, EAP-FAST, EAP-SKE, EAP-SRP, MS-CHAP, EAP-GTC, EAP-GTC, Cisco LEAP, EAP-TLS, EAP-TTLS, PEAP, EAP-MAKE, EAP-SIM

### サーバー証明書発行機能

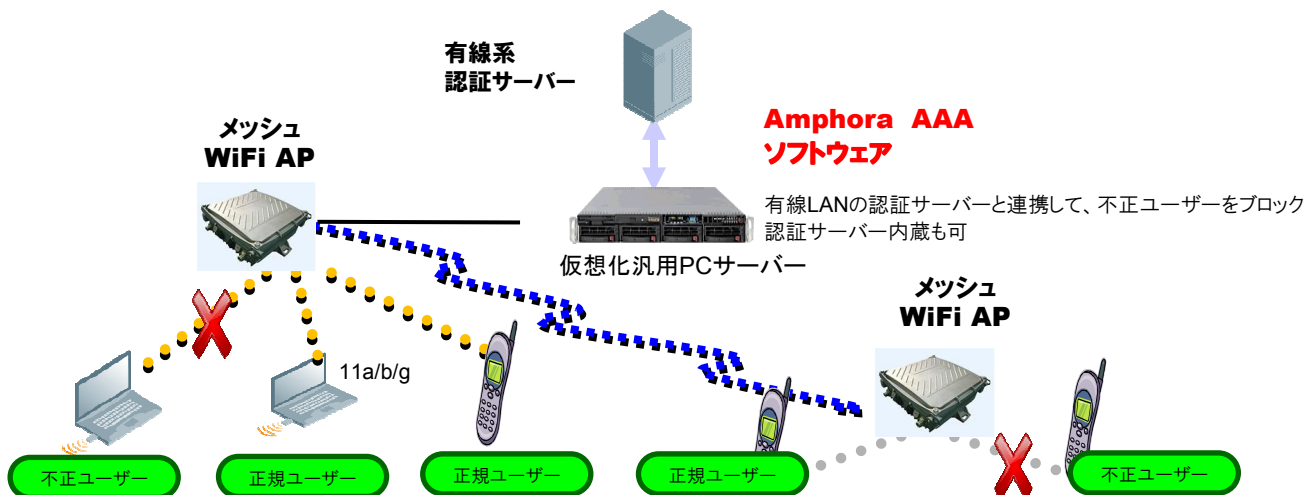
### クライアント証明書発行機能

### インタフェース

- ・簡便なWebインタフェースとシェルによる編集機能

### 稼動ハードウェア仕様

- ・x86アーキテクチャPC



お問い合わせ先



株式会社アクティス

〒101-0042

東京都千代田区神田東松下町47-1 日本マンパワービル 7階

TEL : 03-5298-5050(代表) FAX : 03-5298-5051

URL : <http://www.actis.co.jp/>

E-mail : [sales\\_mesh@actis.co.jp](mailto:sales_mesh@actis.co.jp)